

	白川桃子氏講演会	9/11 (アイーナ)			33人	
	将来をライフデザインする意識啓発セミナー	9/11 (アイーナ)			18人	
	■ライフデザイン勉強会	10/20			1人	
子どもの健全育成を図る活動	もりおか子育て応援プラザ開設準備業務	12月1日から 2月28日まで			利用者 総数220人	2,281
	■情報提供					
	チラシ作成 500部 配布 450件					
	■利用規定策定検討	12/26、1/6、1/10、1/26、2/1、2/3、 2/8、2/16、2/20、2/26		コミュニ ティスベ ースにこ にこ		
	■託児ボランティア講座 準備	12/12、12/13、12/15、12/16、12/21、 2/6、2/24、2/28				
	■打合せ	12/7、12/14、12/20、12/21、1/6、1/10、 1/23、1/24、1/27、2/1、2/6、2/13、 2/17、2/20、2/27、2/28				
	■取材・周知活動	12/8、12/20、1/18、2/2、2/3、2/27				
	■子育て応援団登録	1/19、1/20、2/1、2/16				
子どもの健全育成を図る活動	もりおか子育て応援プラザ運営業務	3月1日から 3月31日まで			利用者 総数135人	1,064
	■託児ボランティア養成講座	3/1、3/3、3/13、3/22				
	■周知・連携活動	3/14、3/22、		コミュニ ティスベ ースにこ にこ		
	■打合せ	3/1、3/6、3/7、3/8、3/15、3/16、3/21、 3/22、3/23、3/24、3/27、3/28、3/29、 3/30、3/31				
	■必要品準備	3/2、3/3、3/10、3/17、3/30、3/31				
子どもの健全育成を図る活動	私たちは盛岡の子育て応援団！もっと子育てしやすい盛岡にする事業（盛岡市）	11月1日から 3月31日まで			利用者 総数114人	1,467
	■情報提供					
	チラシ作成 700部 配布 680部					
	■リストアップデータ	12/1、12/8、12/19、2/17、3/2、3/21			18人 (託児11人)	
	■子育て応援フォーラム	3/8 (プラザおでって)			63人	
	■スキルアップ研修	2/24 (セミナールーム)			13人(託児2人)	
	■子育て応援団登録・講座開催	2/16、3/15			7人	
子どもの健全育成を図る活動	世代をつなげる文化実践事業 (YS コミュニティ材団)	10月1日から 9月30日まで			利用者総 数80人	213
	■情報提供					
	チラシ作成 200部 配布 200分					
	■ふるさと宝市	10/13 (打ち合わせ) 10/23 (ふるさと宝市)				

子どもの健全育成を図る活動	広がれ元気っ子活動 児童・少年の健全育成 成助成事業（ニッセイ材団）	4月1日から 8月31日				577	
	■物品購入助成	・規格シールミラー ・リプロベンチ ・低年齢防災ずきん ・メカマンブロック ・スターブロック ・ノバクッションハウス ・ネオブロック ・お道具箱整理ケース ・てんとう虫カーペット	コミュニ ティス ペース にこ				
保健、 医療又は福祉の増進を図る活動	いわて子育てネット 本部事業（自主事業）	4月1日から 3月31日まで	子育てネ ットキッ ズスペ ース	常 勤 1 人	利用者 総数 1,536人	3,452	
	■にこにこサポート ・一時預かり（221人） ・集団託児（188人）				409人	1,512	
	・訪問サポート 健全児（161人） 病後児（5人） 産前産後（47人） 外部（34人）				利用者宅	247人	
	■あいアイハウス事業				42件 211人	191	
	4/18～4/20 3人 5/6～5/8 6人 6/1～6/6 6人 6/30～7/6 7人 8/1～8/3 9人 7/12～7/15 8人 8/18～8/20 4人 8/28～8/30 3人 9/2～9/4 3人 9/9～9/11 9人 9/17～9/20 4人 9/23～9/27 12人 9/30～10/2 3人 10/6～10/8 5人 10/14～10/17 4人 10/19～10/22 4人 10/26～10/30 5人 11/3～11/6 4人 11/10～11/13 4人 11/17～11/20 4人 11/22～11/23 8人 11/24～11/27 4人 12/5～12/7 9人 12/9～12/11 6人 12/16～12/18 3人 12/23～12/26 8人 12/28～12/30 3人 1/3～1/6 4人 1/10～1/13 4人 1/16～1/17 2人 1/19～1/21 3人 1/25～1/29 5人 2/1～2/5 5人 2/8～2/12 5人 2/15～2/19 5人 2/22～2/26 5人 2/28～3/5 6人 3/7～3/8 2人 3/10～3/14 5人 3/16～3/20 5人 3/22～3/25 4人						

		3/27～3/29 3人				
子どもの健全育成を図る活動	■にこにこ園	5月17日から3月9日まで 開園日 月、火、木曜日	子育てネットキッズスペース		409人	1,431
	■サポーター養成講座	6/6、6/7、6/8、6/9、6/10、6/13、6/14、 6/15、6/16	子育てネットキッズスペース		24人	69
	■ママカフェ	4/28、5/30、6/3、6/27、7/11、7/27、 9/12、9/26、10/17、10/24、11/28、 12/16、2/10、3/13	コミュニティスペースにこにこ		91人	38
	■フリーマーケット	7/31	大通歩行者天国内		2人	1
	■ウクレレ教室	4/13、4/27、5/18、5/25、6/8、6/22、 7/6、7/20、8/3、8/24、9/7、9/21、 10/5、 10/19、11/2、11/30、12/7、12/21、 1/11、 1/25、2/8、2/22、3/8、3/22	コミュニティスペースにこにこ		143人	163
	■その他					44

出典) 認定 NPO 法人いわて子育てネット：事業報告書 (2016 年 4 月～2017 年 3 月) ⁴⁵

<最近の動き>

平成 29 年度における特定非営利活動に係る事業は表 62 のとおりである。

表 62：平成 29 年度における特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象 者の範囲及 び 予定人数	事業費 の予算 額 (千円)
子どもの健全育成を図る活動	子育てサポートセンター特定業務事業 (岩手県)	4月1日から 3月31日まで	子育てサポートセンター	常勤3人 非常勤1人	39,000人	8,515
	盛岡市つどいの広場 KOKKO (盛岡市)	4月1日から 3月31日まで	盛岡市つどいの広場 KOKKO	常勤2人 非常勤2人	11,500人	9,786
	盛岡市つどいの広場にこっこ (盛岡市)	4月1日から 3月31日まで	盛岡市つどいの広場にこっこ	常勤2人 非常勤2人	16,000人	8,984
	もりおか子育て応援プラザ運営事業 (盛岡市)	4月1日から 3月31日まで	もりおか子育て応援プラザ	常勤3人 非常勤人	3000人	9,846
	結婚から子育てまると支援未来塾事業	4月1日から 3月31日まで	コミュニティスペースにこにこキッズスペース	常勤1人	160人	4,185

⁴⁵ <http://iwate-kosodate.com/data/2016/h28jigyuhoukoku.pdf>

	入園準備支援事業 にこにこ園	毎週1回 10日×1回	コミュニティス ペースにこにこ キッズスペース	常勤1人 非常勤2人	100人	336
	自然あそび	7月～2月	岩手城跡公園、運 動公園他	常勤1人 非常勤1人	60人	45
保健、医療又は福祉の増進を 図る活動	女性医師育児支援 事業（岩手県医師 会）	4月1日から 3月31日まで	利用者宅	常勤1人 登録サポ ーター10 人	250人	1,785
	女性医師就業支援 病児等預かり事業 （岩手医大）	4月1日から 3月31日まで	医大多目的保育 室		10人	2,268
	世代をつなげる子 育て文化の実践事 業	4月1日から 9月30日まで	盛岡市		100人	249
	あい・アイハウス 事業	4月1日から 3月31日まで	名須川町 リバーサイド		180人	300
	にこにこサポート 事業	4月1日から 3月31日まで	コミュニティス ペースにこにこ 利用者宅		400人	1,200
情報化社会の発展 を図る活動	子育て情報発信	随時	子育てネット	常勤1人	3,000人	30
	シタシシンクタ ンク	随時	子育てネット	常勤1人	50人	30

出典) 認定 NPO 法人いわて子育てネット：事業計画書（2017年4月～2018年3月）⁴⁶

⁴⁶ <http://iwate-kosodate.com/data/2017/h29jigyoukeikaku.pdf>

■その他に係る事業

上記以外の事業を表 63 に示す。

表 63：その他の事業

事業名	具体的な事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予算額(千円)
その他、本法人の目的を達成するために必要な事業	子育てサポーター養成講座	9月～	子育てネット研修室	常勤1人	10人	140
	結婚相談窓口	4月～3月	子育てネット研修室	常勤1人	50人	465
	ママカフェ	4月～3月	子育てネット研修室	常勤1人	100人	74
	ウクレレ教室	4月～3月	子育てネット研修室	常勤1人	120人	222
	手作り市・フリマ	6月～10月	MOSSビルウッドデッキ	常勤1人	30人	26

出典) 認定 NPO 法人いわて子育てネット：事業計画書 (2017 年 4 月～2018 年 3 月) ⁴⁷

⁴⁷ <http://iwate-kosodate.com/data/2017/h29jigyokeikaku.pdf>

(10) 特定非営利活動法人ふよう土 2100

(参考) CANPAN FIELDS

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1893280345>

を参考に作成

<基礎情報>

団体名	特定非営利活動法人ふよう土 2100
代表者名	理事長 大澤康泰
住所	〒963-8875 福島県郡山市池ノ台 20-23
設立年月日	2011 年
法人格取得年月日	2011 年 11 月 17 日
活動地域 (県)	福島県
最新決算総額	約 3,000 万円
役員数・職員数合計	13 名
団体の概要	障がい児及びその親に対する支援
ウェブページ	http://npo-fuyodo2100.org/index.html

<活動概要>

活動分野	子どもの健全育成
設立以来の主な活動実績	<ul style="list-style-type: none">・サントリーSCJ フクシマススムプロジェクト 遊び場居場所づくり支援事業 (2013 年) : 多様性のある障がい児の居場所・遊び場構築事業・発達障がい児(者)の成長・発達促進のための玩具や教材を購入・東日本大震災復興支援財団「子どもサポート基金事業」交流サロンひかり「心のケアサポート事業」(2012 年～)・多機能型事業所える一む (2017 年～)・財団法人社会安全財団地域安全事業「じゃんがら念仏踊り継承育成事業」(2012 年～2014 年)
団体の目的	<ul style="list-style-type: none">・市民・企業・NPO・行政等と協働し、福島県を中心に東日本大震災、原発事故の被災者に対する復興支援、子育て支援や障がい者支援等の活動を通じて、社会の発展に関する事業を行い、多様性のある子どもやそのご家族が平等に安心して暮らせる地域をつくることを目的とする。
団体の活動・業務(事業活動の概要)	<ol style="list-style-type: none">①東日本大震災の被災者に対する復興支援事業②児童、障がい者、高齢者等に対する相談援助に関する事業③障がい福祉サービス事業④子育て支援、障害者支援に関わる事業

	<p>⑤職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する事業</p> <p>⑥児童福祉法に基づく障害児通所支援事業</p> <p>⑦東日本大震災に関する記録及び広報事業</p> <p>⑧地域活性化イベントの主催事業及び受託・支援事業</p> <p>⑨自然体験プログラムの講演、情報提供、教育事業</p> <p>⑩子どもたちを放射能汚染から守り、子どもの健全育成を図る事業</p> <p>⑪前項に掲げるイベント及び活動を開催するための資材や関連商品の提供に関する業務</p> <p>⑫上記の事業に付随する事業</p>
<p>現在特に力を入れていること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス事業 ・相談支援事業 <p>・東日本大震災や仮設住宅での生活が強いられている被災者。特に障害児を育てる親たちは、環境の変化に戸惑う子どもたちの姿にストレスを抱えている。障害児を抱える双葉郡8町村からの避難者は、子どもたちを郡山市内の養護学校に通わせているが、もともと郡山市内の環境は養護学校に通う子どもたちを県内の他市町村と比較しても多く、放課後の日中一時預かりを利用するとなると、複数の施設を利用させざるを得ない環境にある。住み慣れた土地を離れ、避難生活を過ごす子どもたちは一般の小中学校に通っていても不安を感じる日々を過ごしており、自閉症児に象徴されるように障害児は環境の変化にまだ戸惑い続ける子どもたちも少なくない。</p> <p>福島県郡山市内に「交流サロンひかり」を開設し、障害児を育てる親たちが、交流サロンを訪れることにより、普段なかなか相談できない悩みを話してもらい、障害児を抱える家族同士が悩みを共有し、問題解消に努め、障害児家族のストレス軽減を図る。</p>
<p>今後の活動の方向性・ビジョン</p>	<p>究極の目標は、いま利用している子どもたちが成人した時に、障がいの度合いに関わらず身体障がい、発達障害や自閉症を問わず安心して共に生活することができるグループホームの建設し、いま利用している障がい児家族が安心して暮らすことができる社会づくり。そのためには、交流サロンひかりに加えて、まず障がい児のための児童デイサービスを整備するとともに就労支援の場所を整備し、郡山エリアの障がい児事業者と作業所とネットワークを構築し、障がい者家族とそこに携わる人々が共に助け合って、生きる社会形成に努める。</p> <p>さらに私たちには子どもたち・若者たちがずっと暮らし続けたいと思える、地域の姿を残す責任がある。子どもたちにその土地固有の伝統や文化などに対して独自の魅力を感じてもらい、後世に語り続けていく人材がい</p>

	<p>ま地域には必要である。子どもたちの自分が生まれ育った地域や街にある歴史的な文化を誇るだけでなく、普段何気なく暮らしている日常生活の中にある「いつも見ている物・場所」「昔からある慣習や文化」の素晴らしさに気づき、何かを感じてもらいたい。そして、約 100 年後の西暦 2100 年には、未来が地域を愛する人であふれかえる地域にしていきたい。100 年後の子どもたちを地域で愛する人たちであふれさせるためには、まずいまの子どもたちが地域をいま以上に愛する気持ちを抱くような環境を整備しなければならないと実感している。</p>
定期刊行物	—
備考	<p>キャッチコピー</p> <p>西暦 2100 年。未来の子どもたちのために今できること。それは私たちが有機腐葉土となること。</p>

<活動実績>

助成金・補助金・物品等、他の組織から受けた支援の実績	—
他の NPO・市民活動団体との協働、他の学協会との共同研究・協働の実績	—
企業・団体との協働・共同研究の実績	—
行政との協働（委託事業など）の実績	—

<収支報告>

非公表

<組織運営>

意思決定機構：総会、理事会